公民

教科名	科目名	課程	履修条件	単位数
公民	政治・経済	通信制	必履修	2

開講時間数	必要面接時間数	テストの有無・形態	レポート枚数	講座型	開講期
9	2	2回・筆記	6	各期完結	前期 後期

授業の形態	教科書・学習書等
一斉授業形式	教科書:東京書籍発行の「政治・経済」、学習書:日本放送出版協会発行の「政治・経済」

【科目の目標】

広い視野に立って、民主主義の本質や日本国憲法の基本原理を学習し、現代の経済や国際関係などについて理解させるとともに、それらに関する諸問題を考察し、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な教養と能力を培う。

【科目の概要】

学習する内容は、社会の変化に自ら対応する能力や態度を育成する観点から、3つの項目に大別される。
1．現代の政治
2．現代の経済
3．現代社会の諸課題

【スクーリング計画】

			授業	レポ
各期	1	導入 レポート作成の仕方・民主政治の基本原理	2～5	1
	2	日本国憲法の基本原理	6～10	1
	3	日本の政治機構①	11～13	2
	4	日本の政治機構②・現代政治の特質と課題	17～20	2
	5	現代の国際政治・経済社会の変容	21～27	3
	6	現代経済のしくみ		4
	7	金融政策と租税・財政・日本経済の発展と福祉の向上		4・5
	8	国民経済と国際経済・日本社会の諸課題①		5・6
	9	日本社会の諸課題②・国際社会の諸課題		6
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			
	16			
	17			
	18			
	19			
	20			

【前期レポート提出期限】

No	期　限
1	5月10日
2	5月24日
3	6月10日
4	7月12日
5	7月29日
6	8月12日
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	

【後期レポート提出期限】

No	期　限
1	10月　18日
2	10月30日
3	11月11日
4	12月6日
5	12月30日
6	1月13日
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	

テスト範囲

中間テスト	◆レポート	No. 1～No. 3
	■教科書	P. 6～P. 100
期末テスト	◆レポート	No. 4～No. 6
	■教科書	P. 101～P. 203

【成績評価の方法】

テストの得点を基に、レポートの内容も加味し、総合的に評価する。

【教科からのメッセージ・履修にあたっての留意点・備考など】

教科書を読んでレポートを進めるだけではなく、新聞・ニュースなどをよく見て、政治・経済的な事柄に常に興味関心を持つようにしましょう。さらに、いろいろな事柄について『自分の考え』を持ったり、判断力を養うことが大切です。